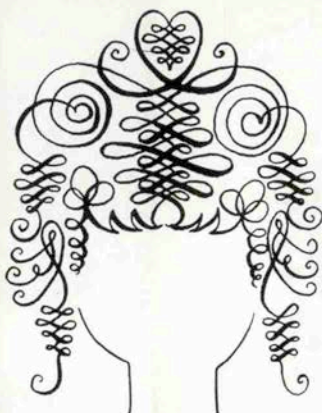
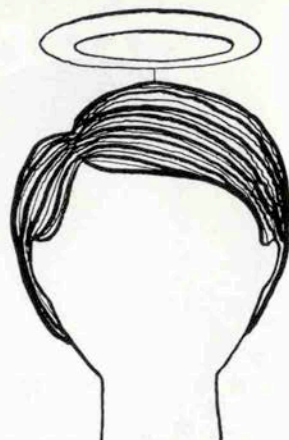


亀井さんにあこがれている人用



化粧品のサービスガール用



偽善者用

ファッション講座

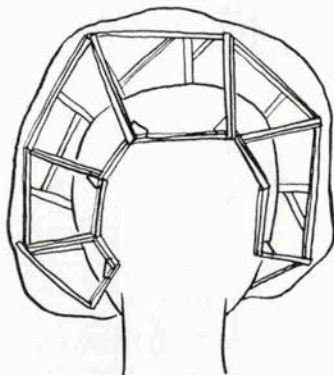
LESSON. 3

すてきな かつら

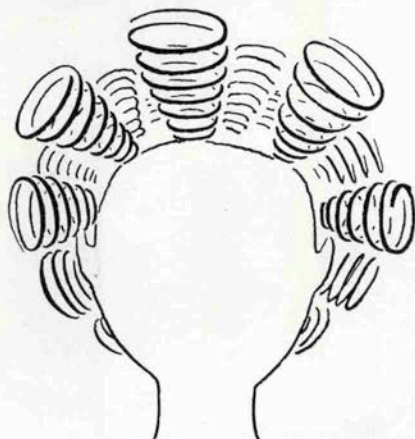
講師★岡田 淳



舞台装置家用(前)



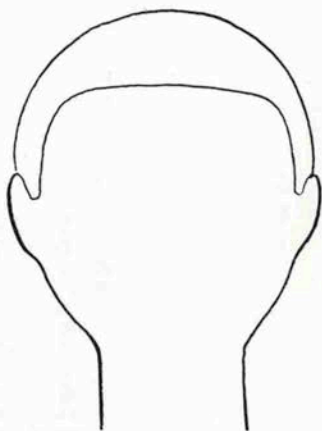
舞台装置家用(後)



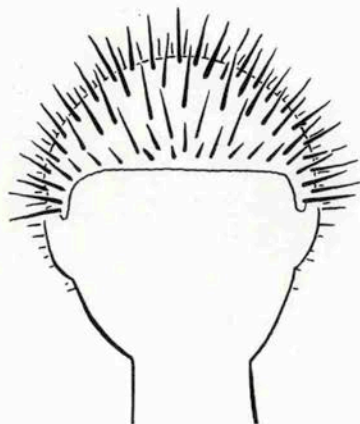
よくこぶ人用(しゃねるのママ別注)



榎 忠氏用



はげをかくすためのかつらなんてイヤだと思っている人用

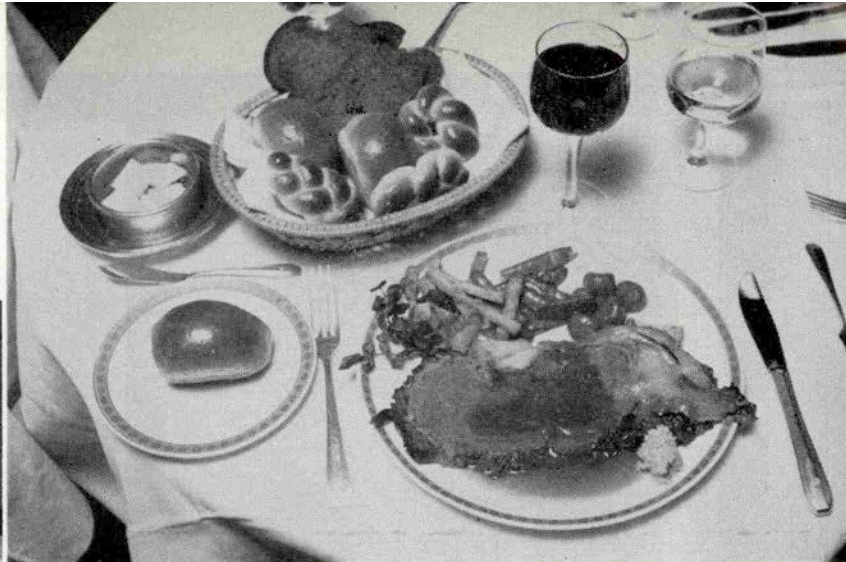


世間に敵意を持っている人用

III

食べある記

オリエンタルホテル スカイレストラン



◀ローストビーフを切る料理長の石坂勇さん

▲ヴォリュームたっぷりのローストビーフ

★肉料理の王様リブローストビーフは絶品

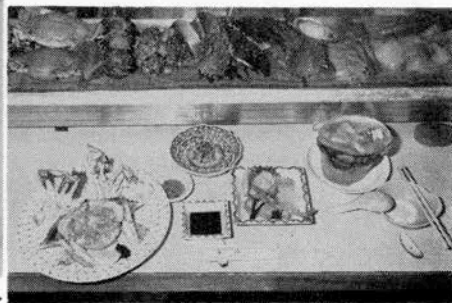
オリエンタルホテルの十一階に、スカイレストランがオープンしたのが、昭和三十九年、東京オリンピックの時から、もう十五年になる。三方を大きなガラス窓でかこまれたこの部屋からは、どの席に座っても、神戸の山と海がながめられ、夜景もいいが、夕暮れの時の、海が茜色に輝く頃、窓ぎわの席でワインなどを手にすると神戸という街を全身で感じる。

そして、料理はやはりローストビーフがいい。フランス料理を基調にメニューにはいろんな料理名が並んでいるのに、私も何度かここへ足を運んだが、他のものを食べた記憶がない。何故かなあ、と考えて、きわめて簡単明瞭な答が出た。つまり、ローストビーフを食べるために来ているわけだ。東京でチキンを食べ、神戸で肉を、などと客に言われれば、味を落すなど死んだ方がましと言いたげな、オリエンタル一筋三十年という料理長の石坂さん、サウジアラビアの皇太子もいたく感激されまして、と淡々と語る。英国で生れたローストビーフ、リブロースの大きなかたまりを、一時間程焼いてあたため、ワゴンで客席に運び、その場で切る。むこうが見える程薄いのを出す所もあるが、ここは昔からヴォリュームは変らない。

ちよつと変ったスープを食べた。トリフスープという。トリフ、人參、フオアグラなどの入ったおすましのスープなのだが、その陶器の入れものの上に、まるで、白雪姫に出て来る小人の家みたいな感じで、パイがのっかっているのだ。これは、中のスープの香りが逃げないようにということだけど、実においしいもの。ロシア風パンケイキに、いくらなどを包んで食べるオードブル、ピクルズの入ったサラダなどを食べたあとなのだから、私の胃はよっぽど大きいらしい。いやそれだけおいしかったというべきだろう。

●小山乃里子の 華麗なる

狸々



左がカニ焼き 右は鴨の貝焼き▶

右端が女将、左端は狸々ファンの藤井徳三さん

★カニ焼き、ふぐの唐揚げ、海の幸も多彩に料理

もう何年か前、知り合いの飲んべえに、「魚のうまい店あるねん、行こ。」と連れて行かれた店があった。味と雰囲気忘れられず、その後二、三度行こうとしたが、店の名前を失念し、その時かなり酔っていたのか、とうとう見つからなかった。それが「狸々」である。店に入るなり思い出した。もう二十年ものこの商売、すでにご存知の方も多勢いらっしゃるだろうが、魚の好きな者にとつては、実に嬉しい店である。

「新鮮な魚を、安く、おいしく」をモットーに、おでん屋さんからのスタート、今でもカウンターの横には、おでんの、ぐつぐつと煮込んだおいしいそうな匂い。そしてケースの中には、おし合いへし合いの海の幸。焼く、煮る、むす、そのまま、と、こちらの注文通りになんでもやってもらえるが、「おまかせします」と言ってお出たのが、まず、ふぐの唐揚げだった。ふぐに関してはてっちり、てつき位しか食べたことが無く、驚き半分で口に運ぶ、カリカリと歯ざわりも良く、香ばしくてとてもおいしい。

次に鴨の貝焼き、目の前に小さなコンロが置かれ、その上に15センチはありそうな貝のから、その中に、こんにゃく、ねぎ、豆腐、人参、せり、水菜、ごぼうがきれいに並び、上に鴨の肉のつまり、だしを入れて火をつける。ぐつぐつ煮えて来た頃生ワサビをすり下したものを中にまぜて食べる。板さんの安達さんが考えた料理とか、まあ一度召し上れ。

わたりがにが焼き上った。甲羅の中の味噌から出るいいにおい。かぶらむしもおすすめ品。エビ、銀杏の白身の魚やあなご、ゆりねなどの上に、かぶらをすって黄味であえ、くずのあんかけにしたものがのっかっている。そして、ホカホカの御飯に生ウニともみのりをかけ、わさびようゆをかけたウニごはんではめくくり。



大里最世子
(ブティック魔女)

●地球人間

いきいき放談
〈15〉



佐藤 廉
(元町画廊)



山野 衛
(大丸神戸店
紳士用品課)

ほめてみよう彼のネクタイ。

★トータル的なバランスを考えて

大里 山野さんが締めてらっしゃる蝶柄のネクタイ、ステキね。春の新柄なんですね。

山野 アニマルプリントとか夏になると貝殻のプリントとか、できますね。近頃は脱シルクということで、麻や綿素材も多いです。そう幅が少し狭くなって平均8.5cmぐらいになりますね。

大里 私は昔からネクタイが大好きで、ネクタイ専門店をやりたいかっただくらい(笑)だから電車で座っていると、まず男の人のネクタイと靴に目がいってしまふの。顔はそのあとよ(笑)

佐藤 僕はスーツの数がそう多くないのに、ネクタイとワイシャツで常に変化をつけるようにしてるから、洋服をたくさん持つてるように思われるね。ネクタイとシャツだけで経済的な洒落だ(笑)

大里 何本くらいお持ちですか？

佐藤 今日、このおしゃべりがあ

るので、昨日タンスを開けて数えてみたら、百本近くあったね。

山野 平均三、四十本持つて、常に締めるのが四、五本というところでしょうね。でも男性一人あたり平均すると年に二本も買っていないんです。

大里 入社シーズンになるとよくお母さんと買いに来られてるけどどうも適切なアドバイスができてないようで、いつも専門のアドバイザーがいたらいいのと思うの

山野 合わせる洋服を着ていらっしやらないと難しいですね。

佐藤 やはりスーツやブレザーを売るときに、これにはこんなシャツとこんなネクタイが合いますよというアドバイスが欲しいね。

山野 売り場でもスーツやシャツの新しい傾向の指導などトータル的に勉強してるんですよ。

大里 外国で男性を見るとピタツとキマッテルワと感じるのは、や

はり全体のトーンが統一できていからでしょうね、ここ何年かは日本人のネクタイが派手になりましたね。背広の色が暗くて重いの

に、パーッと目をひくようなカラフルなネクタイっておかしいわ。

山野 スーツとネクタイとシャツを一点ずつ、気に入ったからといって買うとそうなりますね。

佐藤 今流行のブランドで買ってしまうと失敗するだろうね。

大里 あなたは眼の色が綺麗だから、この色がお似合いですよといわれるとうれしいんじゃない(笑)

山野 大里さんにモデル販売してもらおうかな(笑)若い人はそうでもないけど戦中派の男性ぐらいだと買ひ物に照れがあるんですね。売る側もプロとして気を使わないといけないんです。

佐藤 お客さんが迷ってるときは納得をさせて売ってほしいね。自由に選べるということが大切や。

大里 ネクタイ売り場に限らずその道のベテランがいるといいのね



★服装が印象に残らない本当のお洒落

佐藤 よく僕が例え話をするんやけど、パツとスレ違った後に洋服ばかり印象に残って、どんな顔やったかなあという人と顔がはつきり頭に焼きついて、ハテどんな服装だったかなという人がいるけど

本当にお洒落な人というのは後者の場合で、何を着てたかなと相手に思わせるぐらい、しつくり服が体に溶け込んで入るといふことや。それには自分の体位や持ち色をよく知っていないとアカンな。



大丸オリジナル、トロージャン他、春の新柄が豊富に揃った1階ネクタイ売り場で。左より「魔女」の大里最世子さん、山野衛さん、元町画廊の佐藤廉さん。後ろは好評の男性化粧品、aramisのコーナー。

山野 ネクタイの選び方で性格が表われるともいわれますが、やはり、情熱的な人はエンジ系統を好まれ、芸術家タイプの人はグリーン系、紺白を好む人は謹厳実直派が多いようです。

大里 男の人がお洒落の話をするのは女々しいという観念があるようだけれど、身だしなみですものね。だいたい日本人は誉め言葉が少ないのよ。

佐藤 外国の男性は平気だけど日本人は恥かしがり屋が多いから。大里 私なんてお世辞は言わないけど、良いと思ったら黙っておれない性格ね。どんどん誉めちゃう。佐藤 誉められると自信もつくし背筋をピンと伸ばして歩ける。それこそガールフレンドにでも誉めてもらいたいね。

大里 恋人にネクタイを買う時なんて、持ってる服やシャツを考慮合わせてごく真剣に選ぶでしょう。彼のために魂をこめて買い物しなくっちゃね。

佐藤 外国では昼間働く時はスポーツタイで夜ホテルに行く時はネクタイを締めてガラッとムードを変える。それが実にカッコイイね。

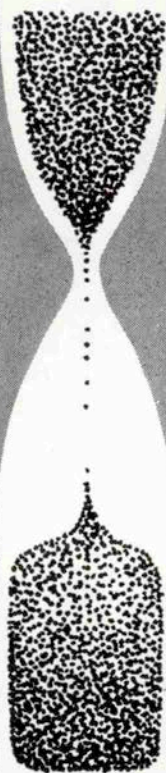
山野 神戸ではさりげなさが一番似合うようですね。明るくて、品の良いことでしょうか。

大里 神戸にお洒落な男性が増えるよう、女性をもっとほめ言葉を。

★キャンペーン

国際文化都市神戸を

考える



17

商業人の燃える心が 明日の神戸をつくる

松谷富士男 △株式会社ベニヤ社長▽

菊水 啓輔 △株式会社菊水総本店社長▽

小売業こそファッショ都市の担い手

松谷 神戸のファッショ都市づくりは行政の側で音頭取りをしていただいてるのですが、それは地域性を生かして行くファッショ都市づくり、神戸のもっている良さを生かして行く文化をより向上させて行くということに尽きるわけでしょう。現実の商売を通じては、神戸になくはない店であって欲しいという考え方で、自分の店が神戸であってもない店であってはダメです。そういう店づくりを考えながら神戸の土壌に親しんで行くということが、自分の意思を生かしながら神戸のファッショ都市づくりに貢献して行く考え方じゃないかと思っています。

松宮 厳密な意味でのファッションは、専門家が食べることに、住むことに、着ることを一生懸命に考えて、こういう素敵な生活がありますよと見つけて、余り世の中に

松宮 隆男 △モロゾフ株式会社営業部長▽

渡辺 干城 △株式会社渡辺洋服店社長▽

い設備とかサービスとか商品をお客さまの生活に合わせ提案して行く、それがファッション産業だと思っ、といっている人がいましたが、我々も食べる分野において新しい食べ方、たとえば、食事でアペルチーフとデザートがありますが、アペルチーフとデザートの間でおしやべりができる。メインディッシュのときは余りおしやべりができない。デザートとはお話をするときの小道具かなという感じがするんです。素敵なデザートにこういう食べ方がありますよと提案して行けるとしたらお菓子もファッションかなと、こう思っています。これからは、チョコレートとかケーキとかいうことでなくて、デザートであるとか、アウトドアライフとか、都市生活信条の中からフィットするお菓子づくりを考えていかなんといけないのじゃないか、そうすれば我々もファッション産業的な方向で仕事ができるのじゃないかと思えますね。

渡辺 神戸の洋服屋が力を合わせて「環境造形Q」によ

る日本近代洋服発祥の地神戸を記念する顕彰碑を東遊園地につくったんですが、あれは良いということでマスコミにも取り上げられ美術誌にも載りました。洋服業界としてはファッション都市づくりの一つの形の中にけ込めたのじゃないかという感じはもっております。自分自身の立場で考えてみたら神戸でなかったら出ないというような感じのものを特に重点的にとりあげて行きたい。神戸イメージというか、私は自身はあんまり感じてなかったんですが、東京に店を出して聞いてみても、神戸というものに対してお客さん自身が非常なあこがれをもっていますね。神戸へ来られたらうちの店へ寄ってくれるとかいうこともありまして、僕は自身、実際はそんなに差がないと思うのですが、やはり他都市の方にとってはいうにいいない魅力があるみたいな感じですね。これが今の都市計画みたいに画一化されて特徴がなくなってしまう前にそれを生かす別の意味での町をつくらないといけないのじゃないかという感じがするんですが。

菊水 今、僕が一番ファッション都市構想で気になるのは、そろそろ交通整理をしないと縫い糸がからんだようになっていく。一つの組織でまとめてしまわないと大変なことになって、結局何もできなくなるのじゃないかと思えますね。もうちょっと議論をした上で、その目的ができて、そこに路線とハウツーの問題ができ上がるような交通整理をしないと何が何だか分らなくなるとい気がする。僕は、商業者としてファッション都市をどういう形でまとめたか動かしたりして行くかを考えることは、非常に大事だと思いますね。単にファッションぽい商売人だけでなく、もう少し広義の意味で商売人が神戸のファッション都市志向にどう協力して行くかをまとめるようなことが必要じゃないかと思えますね。

松谷 ファッションとは美の追求であって、快適な生活ではないかと思うんです。昔から神戸は他のところと違って比較的住みやすい、そして食べものも美味しい、氣候もいい、環境もいい、結局、快適な生活が神戸ではで

きるわけですよ。それをもっともって助長して行くような考え方をこれから我々はいらないといけない。商売人はやはり地域に密着しているわけですから、そういう意味では一番大事なポイントなんです。そういう観念をみんながもっていたらもともと神戸は素晴らしいと思う。そういう考え方をするようなグループをできるだけ集めて行って、何かにぶつけて行く。それを繰り返して行けば神戸らしさはもともと出て来るのじゃないですか。そのへんが一番大事なことだと思いますよ。

松宮 僕はうちの会社はメーカーというよりも小売業であるべきだと思っているんです。といいますのは、つくることのスケールメリットを追求するのがメーカーです。できるだけたくさんつくって、システム化する。そうするとこういふふうには多様化して来たお客さまの欲求とか希望に応えて行くためには、マーケットサイズの小さなものに対して大きなシェアをとって行く以外には企業はやって行けないと思う。ですからメーカー発想はどうしてもシステムや機器が店頭を支配してしまうものですね。それはやはり具合が悪いから小売業に徹するべきじゃないかと、今、会社の中でも一生懸命いっているわけです。本当の意味でファッション的な仕事というのは、お客さんにきちんと対応して、お客さんとお話をしながらやれること以外はどうもメーカー的性格が強くないかと思えますね。その意味では小売業がしっかりしないとファッションの町になりにくいなあと思えますね。こういうことをいうとメーカーに叱られるかも知れません。ハードがソフトを規定するということで具合が悪くなっているのじゃないですか。小売業こそがファッション都市の担い手じゃないかと思えますね。

商売に感動を取り戻すことが必要だ

菊水 ファッション都市志向とは外に対して神戸を売り込む、本音をいえば他都市に対する客寄せのジェスチュアだと思う。神戸の枠の中で神戸を育てて行って外に対

して素晴らしい町だと思わせる。こういうことが是とすれば、やはり商業が大事だと思うし、我々はしつかりしないといかんし、KF何とかという各ファッションのグループのリーダー同士が討議をして共通の路線を見つけて行かないといけないのじゃないかと思えますね。それと僕は、一つのいいお店があるとか、一軒だけ素晴らしいガラス食器のお店があるとか、他のことは知らないけれども何々についてはあそこがいいとか、そういう「金星」が数少なくあっても、これはダメだと思う。やはり、町が平均的にファッショナブルであるというか、商店が軒並みにファッショナブルだということが理想ではないかと思う。町づくりとか、ファッショナブルなストリートファッションとか、そういったこともいろいろと我々のバックグラウンドとしては必要なことではないかと思えますね。

渡辺 元々ファッションというのは上流階級のビヘイビアということですね。やはりファッションは美しくなかったらいけない。ところが最近は何でもかんでもファッションだといわれている。難しいことではなしに、僕らが考えるのには、それぞれのお店が自分のできる範囲できれいにやって、それも画一化されたものじゃ



松谷富士男さん

なしに個性をもった造りにする。他所から来られた方が歩いても確かに楽しいなあという町にすることが神戸の原点じゃないかと思えますね。細かいところから一つ一つ改良して行くのが今の場合一番大事じゃないかと思う。それをみんながやったときに、歩いてもらって楽し

い町ファッション都市神戸ということになるのじゃないかと感じています。

松谷 そうですね。店舗には店格があって、商品には品格があって、販売員には人格があって、その三拍子の揃った店がズラッと並んでいたら神戸には絶対人に来ますよ。商売には格がいろいろあるでしょうが、その格の中で少しでも向上して行くような商売のあり方を研究しないといけないですね。

渡辺 お店の建物にしても個性のある強いイメージが必要ですね。そういう意味では、今の都市計画でみんなビルになったのはマイナスですね。ムードのある散策のできる町が欲しい。行政主導でもいいけれど、あまり消費部門まで関わられると却って衰弱するところが非常にあって、出店するところといえば大手のメーカーや大小売商ばかりで神戸の特徴あるものが消えてしまい、神戸も東京も岡山もどこも商品が同じだということになる。

菊水 高くを望むのもいいけれど足許から基本を整理しないといけないという意味では、自分の店の前だけはきれいにして、店の前も店の中も一緒だという、そういう気持ちをもんがもたないといけない。いたずらに奇をてらって照明や外装にこつてもいけないのじゃないかと思う。ファッション都市づくりという大きな構想の中ではこれが基本的な考え方ではないかと思えます。

松宮 僕らも反省するんですが、この十五年位、能率ばかりが頭にあって、また、能率をよくすれば商売になりましたから、行政の方も能率ばかりを考えていたようにですね。それによって、結局、人が忘れられてしまった、人間本位の合理化でなくて、クルマのためであったり、建物の償却の合理性ばかりを考えたり、人を忘れて来た。それで考えているのは、非能率にして販売生産性を上げる方法があるのじゃないかと。ものをつくることに情熱を燃やすとお客さんに対応できなくなることが僕ら自身の仕事であるわけですね。ちよつとぐらいい能率が悪くてもいいからお客さんに喜ばれるものをつくってたくさん



菊水啓輔さん

売れば販売生産性は高くなるわけです。そのことをもって考えないといけないなあと大反省しているんですね。今はすべてスピードスピードとなつて、スピードに振り回されている。たとえば、リボン一つかけたら女の子で一分間二十数円かかるんですね。だから手間がか



渡辺千城さん

かってしょうがないからやめや、というのじゃなくて、リボンをかけてお客さんに喜んでもらえるのなら、その分のお値段もいただけるわけですね。感覚的価値といえますか、それを売って行かないといけない。松谷 うちでもコンピュータを入れていますが、それ



松宮隆男さん

を使い出すと、毎日どんなものが売れているか頭になくなって却って仕入れに役立たなくなる。コンピュータの資料だけを見て判断するのはダメです。肌で感じないですからね。

松宮 大きな流通システムになると無感動でつくって、無感動で運んで、無感動で売っている。心のあるお客さんに対応するソフト部分が削られている。感動を取り戻さないといけないですね。

渡辺 うちの場合には有難いことに数出る商売じゃない。一対一なのでお客さまの喜びとかが直かに伝わりますし密着度が高いということでは、厳しい面もありますが、恵まれていると思います。

菊水 内容のあるいいショッピングタウンは適切な質と量がないといけないわけです。だから我々がいたいのは、行政が商業配置を考えたり、新しい商業地帯をつくるタイミングも、その地域地域の店の数とか質を考えてオーバーシヨップにならないようにすることですね。いたずらにスペースをつくっても空いたままというのでは、少なくとも商業的ファッショ志向から離れているイメージを与えますね。

松宮 町を考えるとときに、ものを考える空間と、ものを食べたり買ったりさわいだり感動する空間と、休む空間という三つの空間をどこにどうセットして行くかという発想が今の都市づくりの中にはないでしょう。

松谷 あまり経済性を考え過ぎるとダメですね。

松宮 考える空間とか休む空間をセットしてはじめて、無駄のようだけどあの商業空間が生きて来て、人がたくさん来るのと違いますか。

渡辺 国鉄三宮駅が改築されるということで、父などが、あそこに劇場とか画廊みたいなものができれば良いと市の方へいいに行ったんです。最終的には商業資本が入るということになった。本当はああいいうるさいところにごそホツと息の抜けるものがあつたらいという感じをもっているのですがね。残念です。

商売人は遊び心が分らないとダメだ

菊水 商売人、商店の経営者は「遊び人」でないといいなと思いますね。商売人は、エエ格好をいえば文化の分る人であり、キザに言えば遊び人でなければいけない。

昔は服屋さんは服だけのことが分つておればいいし、下駄屋さんは下駄だけのことが分つておればそれでりっぱな商売人になれたが、今のようには非常に多様化された消費者の要望に応じて商売をしないといけなくなると、何でも分る遊び人でないといけない。また、そういう方が伸びておられますね。

そういう意味で、商人も町づくりに対して多少のプロフェッショナルでなかったらいかなのじゃないかと思えますね。

自分の店は日本一だけど町全体のつかみ方になって来ると何も分らんというのではダメだと思う。行政はハードの面をやる力と金をもっているが、それを多少とも指導しているのが商売人だから、町に対するアイデアなりイメージをもっていないといけないと思いますね。

町づくりに関してもみんなが自分のお店と同じぐらい勉強をしたり議論ができないとダメだと思えますね。

松宮 それと、お客さまに対する思いやりといいますかやさしさが必要です。人に対するやさしさというのは遊び人でないといふ分らないですね。いろんな人の生き甲斐が分るといふのが遊び人ですね。価値観の固い人が指導しているとファッション都市なんてできないですよ。

菊水 遊びとはゆとりの精神ですね。

松宮 商売人は一つの店を全てマネージメントできるようにしよう。ところが大企業や官庁の人は分担で仕事をしている。トータルと違いますね。商売人の発想はトータルですね。

菊水 部分作業をやっている人は、余程器用な人でないと文化性は出て来ないわけですよ。

松宮 小売りに携っている者は自分で全部考えてつくらないと仕方ないですからね。

菊水 神戸のファッション都市文化は商人が責任をもつてリーダーシップをとらないといけないところがあるのじゃないか、ということを確認したいですね。ゆとりの心は遊びの心だし、遊び人文化とはこれからの生活文化をつくって行くのじゃないですか。

松宮 それと多店化の問題ですが、最近つくづく思うには地元のお店を大事にしないといけないということです。あっちこっち店を出せるのも地元のお店がしっかりしているからできることです。地元のお店を忘れたら絶対にいかんということですよ。神戸の店を大事にしないとね。それが第一ですよ。

ギリシア時代からズツと都市の発展には商人の団結が一番つながっていますね。それがなかったらいくら行政が政治家がやかましくいってもダメです。

菊水 商業の方々が団結をして、神戸財界ではなく、「神戸商業界」というものをつくるようなことが必要じゃないかと思えますね。

そういう人たちが力をもって商業界人という意識をもってグループをつくって行政にもどしどし提言をして行く。グループ的に力をもったら神戸市のいろんな問題も解決して行けると思う。

松宮 グループづくりをしないといけないですね。たとえば、ファッション大学にしても、五百万ずつ二百軒が集ったら十億ですね。一ぺんにできるわけですよ。誰かに土地を提供してもらってね。何か一つ目標をつくってみんなが協力をするということをやらないといけないですね。

菊水 神戸のファッション都市化に燃える同じ志の人が集って会をもつというようなことから具体的に始めようということですね。

(ブランドウブランにて)

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作
神戸市葺合区旗塚通 6-3-10
TEL (078) 231-3321

オールスタイル株式会社

取締役社長 川上 勉
神戸市生田区伊藤町121
TEL (078) 321-2111

カネボウベルエイシー株式会社

取締役社長 稲岡 必三
神戸市生田区三宮町1丁目17-4
センタープラザ東館 8F
TEL (078) 392-2101

株式会社ベニヤ

取締役社長 松谷 富士男
神戸市生田区三宮町1丁目54
TEL (078) 332-3155

モロゾフ株式会社

取締役社長 葛野 友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL (078) 851-1594

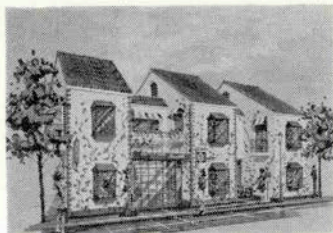


キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の
企画は以上5社の提供によるものです。

KOBE FASHION SPOT

★芦屋浜に南欧飲食ストリートお目見え

白い壁と緑の屋根、レンガ舗道と緑の木々
—南欧風の洒落た飲食ストリートが4月1日、阪神芦屋駅より南、43号線浜側にオープンする。カサブランダ芦屋はパブレストランのロイヤルポート、ホームベーカリー、スナックと喫茶のコーレポート、割烹、寿司の山十と4店舗がまずオープン、続いて夏頃に残り8店舗が完成の予定だ。



カサブランダ芦屋で優雅なお食事を

にはレンガ舗道を利用してフランス風な青空市を出したり、地元住民の方々に喜んでいただけるようなストリートづくりをしたい」と抱負を語っている。

★スウェーデンの金属工芸家

レイ・ウルバンさん大丸で展示会

優秀な工芸作家の多いスウェーデンの、有名な銀の彫金家レイ・ウルバンさんが突然来神。大丸神戸店で1月18日から1週間開かれた「世界の金・銀展」での出品を皮切りに、東京和光、名古屋ミキモトなどで開かれ日本では初めてのウルバンさんの大々的な展示会初日の大丸に「郵送では間に合わない」と作品をトランクにつめて直々わざわざの来日、来神だ。



好評のレイウルバン展

銀のアクセサリーや食器類は、今でもストックホルムのアトリエで6人の工芸家たちと手で作っている。きわめてシンプルな

オーナ
ーの浅海幸治さん
は「全ての店舗を
の店員を
に経営
していく
ので、店
舗同士に
関連性を
持たせら
れるのが
強味です
ね。休日

「直線の美」の追求のような作品はかりだが、手作りのいい自然な凸凹が銀の金属的な冷たさを、全く感じさせない。

同展でやはりコーナーを持っていたジュエリー・デザイナーの藤田ジョーオさんもウルバンさんの大ファン。写真はウルバンさんの作品を前に藤田さん(右)とウルバンさん。

★質の良さを大切にした、この夏服

キャラバンのブランド、ヴァン・ニコレが2月5日より神戸店(生田区山本通)で春物の展示会を開催した。天然素材を中心に、という傾向が強く、綿とカプリル地、新しく開発されたメンカールなど一つ一つの素材の品質の良さを大切にしている。



Tシャツ・スーツ

デザインはシンプルでスポーティなものも多く、ヤングミセスにはうってつけ。写真のTシャツスタイルのスーツなども着易く、好評される。

★神戸の街のファッション情報

4月2日より毎週月曜日から金曜日まで、午前7時15分から8時30分の75分間、ABCスカイスタジオ、お早より朝日ですが、朝日放送よりオンエアーされる。

乾電池より同会により、大阪、京都、神戸を紹介。神戸はサンアラザの屋上にテレビカメラを備え付け、三都市の空から、わが街の再発見をという実況中継番組。実際の開かれた楽しめる番組とサテライトマイクも開発中とか。神戸からは一週間に一度はファッションをとりあげたいとディレクターも意欲的、朝のお出かけ前にご覧になりませんか。

★ファッションショーへのお誘い

「春夏KOBÉ COLLECTION」
日時/3月6日(火)午後2時、6時
場所/相楽園会館
主催/K・F・C(コウベ・ファッション・リエイターズ)

I 西脇アワー

II パーソナルアワー(13名のデザイナーによる競作)
III パールアワー(フォーマルなドレスに合わせる)

★身体障害者ファッション展示会

着て楽で、見て楽しい服、体で不自由な方に日時/3月10日(土)25日(日)
場所/神戸市立心身障害福祉センター1階ロビー(兵庫区水本通2丁目、新聞地下車)改造服10点、新製品12点を展示します。車椅子使用者用レインコート、ブレザー、スラックス、松葉杖使用者用オーバー、ケープ、パントフ、ジーンズスーツ等。その他日常生活用具の展示、ファッション相談もいたします
お問い合わせ/ブティック魔女(異人館俱樂部3F電話222-1773)

★ロイズガールズ2周年感謝記念プレゼント

3月2、3、4日の3日間、ロイズガールズでお買上げの皆さまに素敵なプレゼントとバラの花を差しあげます。又3、4日は中庭でブルグラスの生演奏もお楽しみください。

★そばかすメリーの美しいカタログ

ワールドの子供服部門、そばかすメリーの夢のあるカタログは春・夏コレクションのカタログが出ています。20頁のカラフルで遊びながらお出かけまで各員毎にレイアウトが凝っている。タイトルは「遊びは子供の・ビタミンなのだ」センターアラザグビバ・キッド「六甲」グビバ「芦屋」エルフィンの各店でお求めください。



服はもちろんモデルもカワイイ美しいカタログ

la boutique charmante Serizawa



'79 S P R I N G

しなやかなムーブメント、
春風の詩、
セリザワ・スプリング・コレクション。



serizawa

本店 神戸市生田区三宮町3-18

貴女の
“おもいのまま”に。
さりげない着こなしが
美しい——。



オートフチュール&ブティック
Windsor

〒650 神戸市生田区三宮町1丁目さんプラザ2F
PHONE 078(331)7952





大人の
時間
に
大人の
服

パリの服飾大使館

S'OEEN 装 苑

藤井まつ子

- 装苑大丸前店 —— 三宮町3丁目45
☎ 331-7550
- 装苑センタープラザ店—センタープラザ2F
☎ 331-2038
- 本社 メーカー部門 — 灘区利事通り3-4-24
☎ 881-0907



目覚める春への憧憬

POËTIQUE

KOBE
まさ

- 神戸 さんプラザ店
さんちか店
- 大阪 千里阪急地下街店
阪急ファイブ
西武高槻店
泉北パンジョ店
- 宝塚 阪急ファミリーストア店
- 大津 西武大津SC店



神戸市消防音楽隊の熱演に聞き入る聴衆



全関西吹奏楽連盟参与の辻井市太郎氏が客演指揮



あいさつをする玉田消防局長

神戸市消防音楽隊25周年

■昭和二十八年に発足した神戸市消防音楽隊の25周年記念演奏会が、去る二月七日、神戸文化ホールで行なわれた。会場は消防局関係や中・高生の吹奏楽部員ら約千二百人で大盛況。客演指揮に辻井市太郎氏を招き、日頃の練習の成果を披露した。

●コウベスナッフ

節分、生田神社に四千人

■二月三日の節分、生田神社では午後三時に本殿前の特設舞台で豆まき、今年は「ポートピア'81を成功させよう」をテーマに、ゲストの宝塚スター・鳳蘭さんをはじめ年男、氏子代表らが「鬼は外、福は内」。無病息災や不況退散を願う約四千人の参拝客でにぎわった。



約四千人の参拝客でにぎわう生田神社境内



ポートピア'81の成功を願って



ゲストの鳳蘭さん

Fashionable Wedding Ceremony

night club
Kitano Club



広いダンスフロアーや、ステージをつかったのムー
ディな新しいスタイルの結婚披露宴はいかがですか。
ファッショナブルなあなたにぴったりです。

披露宴お料理（立食） ¥5,000より

年中無休
駐車場有

※ファッションショー・展示会
などもうけたまわっております。

ナイトクラブ・レストラン
北野 クラブ

神戸市生田区北野1丁目54 TEL(078)321-2251

レストラン
ブランドゥブランドゥ

神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F TEL(078)321-1455



古作に忠実に、 舞台で生きる面を

一月に文化ホールで催された「神戸五流能」は今だかつてない盛況ぶりを見せた。能に関心を持つ人が増えてきているようだ。仮面劇の能では（全ての役ではないが）喜怒哀楽といった表情を「面」で表わす。面には創る人々の精魂が打ちこめられている。

十三年前に発足した神戸能面工芸会は、こうした面の魅力にとりつかれた人々の集まりで、あくまでも壁に飾って眺めるだけの面ではなく、能舞台で生きる面をと制作活動に励



■ある集い■

神戸能面工芸会

んでいる。堀安右衛門師の指導はなかなか手厳しいが、教室は和気藹々としたムードで活気があり、会員数も現在は七十名に増えている。制作過程は木を切ることから仕上げまで初めての人にはかなり大変な作業に思われるが、それだからこそ完成の喜びも大きいようだ。

この三月二十八日（水）から四月一日（日）まで、兵庫県民会館2Fホールで会員の新作能面百三十点を展示する。第四回新作能面展が開催される。魂の籠もった能面の数々をご覧ください。

（合わせて43頁もお読みください）